

島巡り

天南漁夫

八月十三日 午前七時和平山沖に
來る然れども風強く波荒くして上
陸する能はず小島に廻航し嶋影を
頼りに投錨す和平山は樹木多く殊
にコバ樹の多さを見る依つて俗に
コバ島と稱す然るに此小嶋は一寸
一木なく島の一端に石造樓閣の如
き岩あり尖閣の名蓋し之れより出
てたるものか海鳥極めて多く漁笛
に驚いて飛び立つ有様は空も爲に
暗くなる程なり

此處波荒くして揚陸に便ならず晚
に至りて漸く古賀商店の事務員丈
に上陸せしめ貨物は其儘積戻すこ
とにし八時過投錨石垣嶋に向ふ

1909年09月28日